

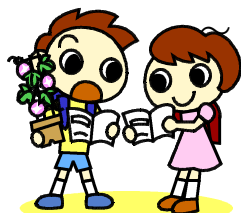
チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也



えがお かがやき かんばる 学校 うえんだん 「チーム北川」～

校外学習 まっさかり!

4月22日（水）、3年生と6年生は校外学習を実施しました。3年生は社会科の校区探検、6年生は社会科の歴史学習に関連した古墳めぐりでした。共に、社会科の調べ学習の一環として実施しました。

社会科では、「調べる」活動が欠かせません。「調べる」という力（自己学習力）は、授業の中で子ども自らが社会的事象に主体的に「かかわる」上で必要不可欠な力です。

6年生は、「かさおか古代の丘スポーツ公園」付近の古墳群を自分たちで調べに行きました。社会科では、教科書や資料集、図書を活用して調べる活動が中心ですが、こうした自分の身近にある地域にある「宝」を授業に活用することで、地域を知ることにつながり学習意欲も高まります。

子どもたちは身近な古墳群に向かい調べる活動を通して、教科書や資料集では伝わりにくい、具体的な大きさや雰囲気など、実感を伴って理解していました。校外学習から帰ってきた子どもたちの表情は、疲れも見えましたが、満足感もいっぱいのような様子でした。好天に恵まれて、汗をかきながら集めた内容は、子どもたちにとって大切なものになったはずです。本当によくがんばりました！

こうした「調べる」ことと、「考える」ことを関連させた、「調べて考える」活動を大切にすることは、子どもたちの思考力を育てることにつながります。今後も、「調べる」ことを通して、新しいことを発見し、より深く考えることができるような場を設けていきたいと思います。



防犯訓練は、自らの『命を守る』訓練です！

4月23日（木）の2校時に、地域安全推進委員の三宅さん、北川駐在所の渡辺さん、そして警察署から3名の方を講師にお迎えし、防犯訓練を実施しました。近年、登下校時に不審者に出会ったり、連れ去られたりするという事件等が増加し、子どもたちの安全確保が大きな課題となっています。

こうしたことを踏まえて、子どもたち自身に「自分で自分の身を守る」方法を体得させることを目的として実施しました。子どもたちは、防犯に関するDVDを見たり、実際の登下校中を想定して訓練したりしました。頭では分かっているつもりでも、やってみるとなかなか難しいものです。だからこそ、何回もくり返し練習することが必要だと思いました。

防犯訓練で教えていただいた「いかのおすし」を意識して、自分の身は自分で守ることが当たり前にできるよう願っています。ご家庭でもお子さんと話し合っただけだとありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

「いか」＝知らない人にはついていかない

「の」＝知らない人の車にのらない

「お」＝危ないと思ったらおおごえを出す

「す」＝その場からすぐにげる

「し」＝大人の人にしらせる